



浮羽中学校通信

～ 立志・挑戦・感動 ～

うきは市立浮羽中学校
第 14 号
令和3年8月26日発行
文責 校長 金子 敬尋

二学期が始まりました

長かった夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。昨日8月25日は、新型コロナウイルス感染症対策のため、放送で2学期の始業式が行われました。子ども達の表情を直接見ることができない中での始業式でしたが、何よりも大きな事故等がなく元気に学校に登校してくれたことが一番だと感じています。

2学期は一年間で最も長い学期であり、また多くの学校行事が行われる学期です。子ども達には真剣に学校行事に取り組み、そして大いに楽しんでほしいと思っています。昨日の始業式の中で、東京オリンピックの女子バスケットボールの日本チームの話をしました。金メダルをとる（目標を達成させる）という強い意志、そのために自分たちがすべきことは何かを考え実践する、チームメイトを信じチームでプレイする、これらのことを徹底して得ることができた日本バスケットボール界初の銀メダルではなかったかと話しました。浮羽中学校の子ども達も、学級や学年、学校全体の中で仲間と一生懸命に取り組む中で、自分自身や集団の力を高めてほしいと思っています。体育祭や文化祭（本年度は文化交流会）、中体連新人大会、修学旅行、生徒会役員選挙等、大きな行事がいくつもあります。一つ一つのことに真剣に向き合ってほしいです。新型コロナウイルス感染症対策のために変更や中止、縮小等の対応は十分考えられますが、とにかく子ども達が悔いのない生活を送ることが大切だと考えています。2学期も引き続き保護者の皆様にはご協力をよろしくお願いいたします。

水泳部 九州大会でも好成績

前号でもお知らせしましたが、8月4日～6日に宮崎県のひなた宮崎県総合運動公園水泳場で第49回九州中学校水泳競技大会が行われ、本校の男子水泳部が、4×100Mリレーと4×100Mメドレーリレーの2種目に出場しました。そのうち4×100Mリレーは、何と優勝！九州チャンピオンとなりました。九州大会は、各県大会で2位までに入らないと出場することができません。出場するだけでも大変なことなのに、その中で優勝するとはとても素晴らしいことです。水泳部の活躍とそれまでの努力に敬意を表し、栄誉を称えたいと思います。本当におめでとうございます！

また、水泳部はすでに、筑後地区中学校新人水泳競技大会を8月20日に終わらせ、県新人大会の出場を決めています。他の競技もこれからブロック、地区の新人大会が始まります。3年生の先輩たちの後をしっかり受け継ぎ、全力で頑張ってくれることを期待しています。



筑後地区中学校新人水泳競技大会の結果

男子400M自由形	準優勝	高木 琉成
男子200M自由形	準優勝	高木 琉成
女子200Mバタフライ	第4位	杉 紗里奈
女子200M背泳ぎ	第4位	舎川 未来

以上は9月4日（土）に行われる福岡県新人大会に出場します。

今後の新型コロナウイルス感染症対策の対応について

8月20日から9月12日まで、福岡県においても緊急事態宣言が出され、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置がとられます。それを受けて、部活動については8月23日に学校から安全安心メールでお知らせしましたように、中体連大会を間近に控えている水泳・陸上部以外の部は、9月12日まで中止としています。

また、体育祭につきましては本日配布しました「令和3年度浮羽中学校体育祭延期のお知らせ」にありますように、9月23日（木・秋分の日）に延期いたしました。それ以外の学校行事につきましても、日程等の変更があり得ます。今後の学校からの案内文書等にお気をつけください。

今後も感染拡大予防の取組を徹底させながら、様々な学校活動に取り組んで参りたいと考えております。ご理解のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。